



捨てている木を商品券に!

「ちちぶ木の駅プロジェクト」

「ちちぶ木の駅プロジェクト」は、秩父の山に眠っている間伐材などを「木の駅」に出荷して、地域商品券で買い取るものです。

●木の駅出荷方法
説明会に参加するなど、プロジェクトの内容を確認した上で、出荷者申込書兼登録証に必要事項を記入し、森づくり課へ提出してください。なお、昨年までに登録がお済みの方は、手続き不要です。

●木の駅概要
出荷日 9月12日(土)、10月10日(土)、11月14日(土)、12月12日(土)、令和3年1月9日(土)、2月13日(土)、3月13日(土)の午前9時～午後4時

●出荷場所 秩父広域森林組合木材センター内(寺尾2718-1)
●買い取り価格 0.5㎡あたり2,000円分、1㎡あたり4,000円分の地域商品券で買い取ります。

●説明会・チェーンソー講習会
安全に作業していただくためにも、奮ってご参加ください。

●とき 8月29日(土)午前9時開始
●ところ 秩父広域森林組合木材センター会議室
●参加費 無料(事前申し込み不要)
●森づくり課 ☎22-2369



げすいどろ通信

台風前に日頃の備えを!

公共下水道へ流す方式としては2つの方式があります。

汚水、雨水をそれぞれ下水管、雨水管に流す分流式(影森・大野原・山田地区の一部および中央地区の一部)と、汚水と雨水を一緒に下水管へ流す合流式(中央地区の一部)があります。

台風シーズンを迎え集中豪雨や台風の発生により、排水処理能力を超える雨水が流れ込むと排水が流れにくくなる可能性があります。分流式の下水管には、雨水を入れないよう施工・管理を行ってください。



豪雨に備え雨水樹や側溝などの清掃点検を行いましょう。
※(公社)日本下水道協会イラスト集より

また、大雨に備え、日頃から家の周りにある側溝や雨水樹などの清掃・点検等に取り組んでいただくようご協力をお願いします。

なお、道路冠水時にマンホールや汚水蓋が浮き上がったたり、外れりたりすることがありますので、十分注意してください。

問 下水道課 ☎25-5218

地域おこし協力隊

「森づくり」新隊員の太塚宣之です

所沢から転入し、4月から活動しています。

林業で自立がしたいと思い、地域は違いますが生まれ育った埼玉で活躍できればと、ここ秩父を選びました。

活動を始めて2カ月が過ぎましたが、秩父は見渡す限り山と木に囲まれていて、仕事がいくらでもあるように思われますが、現状は林業の明るい材料が少なく、自立に向けて厳しい現状を感じた今日この頃です。

今後、限られた時間の中で技術向上などの課題も多くありますが、森づくり課の職員をはじめ、製材、木工製作、薪利用、炭づくりなどをされている地域の方々に協力していただきながら、夢と希望のある森林づくりを目指し、楽しい木こり生活を送れるよう日々の活動に取り組めます。



主な活動について

・「秩父森づくりの会」運営

現在当会は、感染症対策を行いながら、毎月第2土曜日と第4日曜日に、「間伐(木の間引き)や枝打ち」などの森づくりに関わる活動をしています。(随時、会員募集中です。詳細は森づくり課 大熊まで)

・地域おこし協力隊による市有林での施行について

去年の8月から始めた「地域おこし協力隊による市有林での搬出間伐」が残すところ搬出のみとなりました。例えば、林業について全く知らない中、よくここまでできたなど自画自賛をしています。まだ終わっていませんが、協力して下さった荒川地域の皆さんや知恵をお貸し下さった林業の先輩方、ありがとうございます!



問 森づくり課

☎22-2369

地域おこし協力隊
大熊浩史・長尾貴道
太塚宣之

フェイスブック森の活人



秩父市の防犯に関する情報などを市HPで確認できます。

HP「秩父市 いざというとき防犯」で検索!